



岡本副町長 広報紹介

3月定例会議会で選任同意を得て、4月1日付けで、副町長に就任。山都町下馬尾住まいの60歳。元県職員で、今年3月まで熊本県立大学事務局長を務めた。県職員時代には、阿蘇での勤務経験があり、蘇陽地区には、出かけることも多かった。身長190cmの長身で、役場で一番高い目線から職員や仕事への自配りが期待される。「積極的に地域に足を運び、住民主体の地域づくりを後押ししたい。」と意気込む。

## 住民の方々と地域づくりが とても楽しみです。

このたび、副町長に就任しました岡本哲夫です。よろしくお願ひします。赴任した4月初めに町内を回りましたが、天まで届くかのような棚田に、集落には、桜、桃、水仙が満開で、中国の理想郷「桃源郷」とは、このような風景かと思いましたが、こちらに住んで、まだ日も浅いのですが、町の皆さんの人情にも触れています。朝夕会う人は、小中学生からお年寄りまで、笑顔で、あいさつをしてくれます。朝のラジオ体操に加えてもらうなど、近所の方々に、とても親切にいただいています。歴史文化や自然環境も豊

かです。私は、こうした山都町の良さをアピールして、山都町のファンをもっと増やしていきたいと思っています。自治振興区においても活発な活動をされていますが、これまで、県庁で、地域振興などを主に担当してきましたので、住民の方々と一緒に、地域づくりができるのは、とても楽しみです。工藤町長を補佐し、職員と共に、さらに魅力ある山都町を創っていききたいと思っています。朝から町内をジョギングをしています。見かけられたら声をかけください。

## 町長室から 工藤 秀一

古くから子どもは、何物にも代えがたい地域の宝であると言われていています。しかし、残念ながら最近ではこうした考え方も段々と薄れてきているようです。

山都町においても、昨年の1月から12月における出生数は69人と、ここ数年減少の一途をたどっています。このことは、町にとっては喫緊の課題であり、地域の将来を担う子どもたちの出生については、真剣に議論しなければならぬと思っています。

厚生労働省が発表した全国平均の出生率が1・43（2013年）という状況の中、「子宝の島」といわれるところがあります。その町は鹿児島県徳之島の伊仙町ですが、出生率は、なんと2・81（2014年）で全国トップです。この伊仙町に子どもが多い要因としては、①親や兄弟、友人、近所の人など子育てを支援する人がいる②子どもが多くても何とか育てていけると思う③子どもは大事なので授かった子どもは大事に育てよう、といった考えが、この地域にあると分析されています。

山都町においても子どもを大切にするという意識では伊仙町に負

けない地域が多くあります。今回は、そのひとつ今年30周年を迎える田小野子ども会の取り組みを紹介いたします。

田小野子ども会のもこれまでの活動は、こうした意識に支えられ、子ども太鼓、新聞づくりや子どもみこしなど多種多彩にわたり、よく考えられた取り組みであると常日頃より関心を持って見ているところです。特に、子ども太鼓の活動は、子どもたちがお互いの力をカバールし合うなど、助け合いながらお互いを高め合っていく姿が子どもの発達に大きく影響していることが分かります。このことは、地域の方々と関わりも密接で、あたかも自分の子どものように見守ってこられた証左ではないでしょうか。このようにして、この田小野地区で育った子どもたちは、地域を愛する後継者になることは間違いないと思います。そして、ふるさとを離れる子どもたちも何らかの形で地域の応援団となってくれるでしょうし、期待もいたすところであります。今後とも田小野子ども会の活躍を心より祈っています。

## すべては子どものために そして町民のために

この度、4月1日付けで新教育長に就任しました藤吉勇治です。現在60歳で千滝に住んでおります。私は、今年3月末まで教育現場で仕事をしておりました。35年間の教職生活の中で、校長時代を山都町内の3地区（矢部、清和、蘇陽）で勤務し、子どもたちや保護者、地域の方々との出会いを通して、将来への夢や教育への期待など、多くの思いや願いを聞くことができました。これまでの教育現場での経験を教育行政に生かしたいと思っております。

私の決意を一言で言えば「すべて子どものために、そして町民のために」です。「この町で育ってよかった。」「この町に暮らしてよかった。」と一人一人が実感でき、夢を持ち、未来への希望が持てる教育行政を進めていきたいと思っております。

山都町の教育課題としては、少子化による児童・生徒数の減少、矢部高校入学生の減少などがあります。これは地域の課題でもあります。小規模校におけるきめ細かな教育を支援し、教育環境を整え、教育条件を

整備する必要もあります。保・小・中連携を高校までつなぎ、将来を担う子どもの育成に力を入れたいと考えております。

子どもの笑顔が溢れ、町民すべてが幸せを感じられるように、皆さんと力を合わせて、町の将来像を思い描き、共有し、「歴史・文化・自然豊かな町」に加えて、さらに「教育・子育ての町」として山都町が発展しますように力を尽くしたいと思います。

私はふるさと山都町が大好きです。この思いは誰にも負けないと自負しております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

藤吉教育長 広報紹介

3月定例会議会で教育長の任命に関して議案が同意され、前蘇陽南小学校長の藤吉勇治氏が4月1日付けで教育長に就任しました。藤吉氏は山都町千滝在住の60歳。町内では御岳小、清和小、蘇陽南小での校長勤務経験があるため山都町全域を周知されています。新教育委員会制度のもと学力充実、生きる力をもてる子どもの育成、体力向上に向けた手腕が期待されています。また、矢部郷自然観察会の代表として青少年の自然を愛する心を育てる活動を30年続けています。



## YOU & YOU 通信 vol. 95

事務局吉田です。「YOU & YOU」も活動開始から10年目を迎えました。これまで「34組」のご夫婦が誕生しました。本当に嬉しく思っています。

今年度10年という節目を迎えますが、活動当初より「婚活」という言葉はどんどん展開し続けています。また、なかなか出会う機会がないという方は、男女問わず以前にも増している状況です。他の自治体も力を入れられるなかではあります。私達と各地域における結婚相談員も山都町の未来のため1組でも多くご夫婦誕生に向けて、頑張っていくと気持ちを新たにしているところです。これからもYOU & YOU事務局を宜しくお願いします。

## 参加者を募集しています！

新年度がスタートしました！春は出会いの季節です。なかなか出会う機会がないという方は、町外の方も同じようです。和気あいあいとした時間を過ごさなかに、素敵な出会いを探しましょう。お気軽にお尋ねください。お友達と誘い合ってもOKです。お待ちしております！



4月より、山の都創造課に配属となり、YOU&YOU事務局の担当となりました山本です。参加者みなさまのすてきな出会い、幸せの始まりをサポートを吉田さん、結婚相談員の方と協力しながら一生懸命頑張ります。そして、たくさんの方の笑顔を見たいです。参加して良かったと言ってもらえるよう、より良いYOU&YOUに努めていきますので、よろしくお願いします。